

2R及び分別・リサイクル活動優良事業所 取組内容情報提供シート

<取組内容>

(記入日 平成30年10月14日)

事業所名	ホテル日航プリンセス京都	認定番号	3002010
所在地	〒600-8096 京都市下京区烏丸高辻東入 高橋町630番地		
取組内容	リデュース (発生抑制)	最新鋭「生ゴミ処理機」を導入、生ゴミ廃棄量が大幅削減(73.6%削減を達成) 電子メール、電子決済、デジタルサイネージ等の導入により、ペーパーレス化促進 客室で余ったトイレトーパーパーは、従業員用トイレで活用 トイレ、洗面所のペーパータオルは、ジェットタオル(ハンドドライヤー)に交換 全館の照明を、蛍光灯・白熱球からLEDに交換(交換率約90%) 廃蛍光管排出抑制 「使いきり乾電池」から充電式電池(Panasonic EVO LTA)に交換、廃乾電池排出抑制	
	リユース (再使用)	お客様、従業員の不用傘は、廃棄せず「善意の傘」として貸出用に活用 レストラン等で使用したリユース瓶は、100%回収し業者引取りへ 使用済みコピー用紙等は、裏面利用	
	リサイクル (再資源化)	廃棄物集積場において、計量器を導入し100%計量、記録 廃棄物集積場において、分別方法を「見える化」し、分別の徹底を図る ペットボトルの蓋は、100%回収し「エコキャップ運動」協力 厨房から出る廃油は、100%回収し業者が引取り、バイオディーゼル燃料に レストラン、宴会場、厨房等から出る割箸、牛乳パックは、業者回収により再生紙に 使用済みインクカートリッジは、業者が引取り再資源化 敷地内植栽の剪定枝は、業者回収により再資源化	
	その他	社長を議長とする「5S推進委員会」(毎月開催)や、新入社員教育において減量・分別徹底 廃棄物専任の担当者が廃棄物集積場にほぼ常駐し、減量・分別を指導 毎日の周辺清掃、京都市まち美化一斉行動、東山花灯路事前清掃等に多数の従業員が参加	
取組紹介 web ページ	http://		
環境マネジメントの取組等			

取組写真 情報提供シート

取組①

(写真)



(説明)

「生ゴミ処理機」導入（リデュース）

- ・当ホテルでは、平成29年2月に生ゴミ処理機を導入。
- ・生ゴミを微生物により分解処理するタイプで、CO2 発生が無い地球環境に配慮した最新鋭のもの。
- ・これまでレストランや宴会場の厨房から出る生ゴミを廃棄物として処分していたものを、本処理機導入により、73.6%削減に成功。（平成30年3月実績）
- ・経費節減にも大きな効果。
- ・毎月開催される会議で、処理機導入による効果を全社で情報共有、ごみ分別徹底の重要性を社員に認識させることに繋がった。
- ・厨房勤務の従業員が、毎週輪番制で処理機内部の清掃に従事。導入当初は処理不能な異物（金属製スプーン等）の混入も散見されたが、現在ではほぼ無くなり、従業員の意識改革が図れた。

取組②

(写真)



(説明)

「計量器導入による徹底計量」「徹底分別による廃棄物排出量の抑制と資源有効活用」（リサイクル）

- ・ホテル内の廃棄物集積場に持ち込むゴミは、各部署の持込者（従業員）が責任を持って計量・分別する。
- ・精密計量器を設置し、廃棄物を10g単位で計量し、記録表に記入する体制が確立しており、マニフェスト伝票の正確な記入が可能となった。
- ・毎月開催される会議において、廃棄物処分費の結果公表も行い、意識改革にも寄与している。
- ・廃棄物集積場に、具体的な品目（114種類）を網羅した「廃棄物分別表」を掲出し「見える化」に努めている。
- ・専従の廃棄物担当者を指名、廃棄物集積場にはほぼ常駐し持込者の分別を指導している。
- ・毎月開催される「5S会議」でも、ゴミ分別や減量について、教育・指導している。

取組③

(写真)



(説明)

「善意の傘」（リユース）

- ・宿泊等で当ホテル利用のお客様が、不用となり廃棄処分を依頼される傘は、「善意の傘」として貸出用に再利用している。
- ・これまで不用傘は、産業廃棄物として処理業者に処分依頼していた。しかし、不用傘のなかには、機能に問題無いものも多いことに着目、再利用を図ったところゴミ排出量の削減に効果が認められた。
- ・「善意の傘」は、お客様や従業員の利便性も増し、好評である。
- ・「不用品の再利用」の大切さを具現化したもので、従業員の環境保護意識の向上にも役立っている。